

社会福祉法人スプラウトユニティー

平成 24 年度 虹の子保育園・分園 事業報告

1. 基本方針及び概要

事業計画の基本方針並びに、保育目標を踏まえて計画した事業を推進し、子どもが健康、安全で情緒の安定した生活が出来る環境の中で保育の充実に努めました。

平成 24 年 3 月は、8 名の卒園児を送り出しました。また、次世代育成支援対策として保育活動の促進に積極的に取り組むとともに、子育て支援センター、延長保育、緊急一時保育等実施して、保育ニーズに対応し社会的役割を果たしました。

2. 園児定員及び利用

入所状況については、本園はほぼ安定した状況の中で運営することが出来ました。分園は開所 3 年目で、年長児クラスはまだ定員未満となっておりますが他クラスで定員の弾力的運用を行い、分園全体では 30 名と定員数確保することが出来ました。また、本園でも年間を通し定員の弾力化を行い待機児解消に努めました。

虹の子保育園（定員 60 名）

| | 定員 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 |
|------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|-----|-----|-----|
| 0 歳児 | 9 | 7 | 8 | 8 | 8 | 8 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 |
| 1 歳児 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 |
| 2 歳児 | 10 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 |
| 3 歳児 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 |
| 4 歳児 | 11 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 |
| 5 歳児 | 10 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 |
| 合計 | 60 | 62 | 63 | 63 | 63 | 63 | 64 | 64 | 64 | 64 | 64 | 64 | 64 |

虹の子保育園分園（定員 30 名）

| | 定員 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 1歳児 | 6 | 4 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| 2歳児 | 6 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 7 | 7 | 7 | 7 |
| 3歳児 | 6 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 |
| 4歳児 | 6 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 |
| 5歳児 | 6 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 合計 | 30 | 28 | 31 | 31 | 31 | 31 | 31 | 31 | 31 | 30 | 30 | 30 | 30 |

3. 職員配置

平成 24 年度は常勤職員が家庭の事情により年度途中で退職となりましたが、育児休暇明けの職員や、一度退職した職員が戻り、補うことが出来ました。担当クラスには、補助に入った経験のある非常勤職員(週 5 日勤務)が後を引き継いだことで、子ども達に大きな不安を抱かせることなく担任の交代が出来ました。

虹の子保育園 クラス編成

| | 常勤 | 非常勤 | 合計 | 国の最低基準 |
|-----|----|----------------|----|-----------------|
| 0歳児 | 2名 | 1名(4名でローテーション) | 3名 | 子ども3名に対して保育士1名 |
| 1歳児 | 2名 | | 2名 | 子ども6名に対して保育士1名 |
| 2歳児 | 2名 | | 2名 | 子ども6名に対して保育士1名 |
| 3歳児 | 1名 | | 1名 | 子ども20名に対して保育士1名 |
| 4歳児 | 1名 | | 1名 | 子ども30名に対して保育士1名 |
| 5歳児 | | | | |

虹の子保育園 クラス編成

| | 常勤 | 非常勤 | 合計 | 国の最低基準 |
|-----|---------------|----------|----|-----------------|
| 1歳児 | 1名 | | 1名 | 子ども6名に対して保育士1名 |
| 2歳児 | 1名 | 1名 | 1名 | 子ども6名に対して保育士1名 |
| 3歳児 | 1名 (10月まで) | 1名(10月～) | 1名 | 子ども20名に対して保育士1名 |
| 4歳児 | | | | |
| 5歳児 | | | | |

その他

園長・・・1名

主任・・・1名

朝勤務・・・3名

夜勤務・・・1名

フリー（代休・有休の代行）・・・2名

栄養士・・・2名

調理師・・・4名

事務・・・2名

嘱託医・・・2名

4. 職員会議の開催状況

園長、主任、クラス担任が参加し行う職員会議を週一回行いました。会議内容によっては栄養士にも参加してもらい、日ごろ気になっていること（ヒヤリハット、食事について等）、行事等の話し合いを行いました。また、全体会議では、保育に支障のない範囲で職員が参加し、子どもの日ごろの様子など話し合い意思統一ができるように努めました。

- ① 職員会議 毎週火曜日（午睡時）
参加者：園長・主任・クラス担任
内 容：園便り、行事、子どもの様子、ヒヤリハット等
- ② 全体会議 年4回（4月、9月、11月、1月）
参加者：全職員
内 容：行事、保育について意見交換等
- ③ 職員自己評価チェック 年1回（6月）
参加者：保育士資格者
内 容：自己評価チェックをしてからの意見交換
- ④ 新年度会議 年1回（3月末日）
参加者：全職員
内 容：新年度に向けて（クラス編成等）
- ⑤ 給食会議 月1回
参加者：園長、栄養士、調理師、主任（年1回参加）
内 容：給食内容、食育等

5. 保育の実施状況

(1) 保育時間

| | | |
|----------|------------|-------------------|
| 虹の子保育園 | 7:00～20:00 | 《延長保育》18:00～20:00 |
| 虹の子保育園分園 | 7:00～19:00 | 《延長保育》18:00～19:00 |
| 土曜保育 | 7:00～18:00 | ※本園で合同保育 |

となっています。延長保育の利用は、本園 18 名、分園 4 名(年間平均)と昨年度と大きな変化はなく、状況に応じた職員体制や保育内容等を整え、子ども達が安定して過ごせるよう配慮しました。親子行事の際は通常保育を行っています。

(2) 特定保育・一時保育（本園のみ）

定 員：3 名

保 育 日：月曜日～金曜日

保育時間：8:30～17:00 までの 8 時間以内

利用料金

| 利用時間 | 保育料 | | 食費 |
|----------------------|--------|---------|-------|
| 1 日(4 時間を超えて 8 時間まで) | 0・1 歳児 | 3,000 円 | 300 円 |
| | 2 歳児～ | 2,200 円 | 300 円 |
| 半日(4 時間以内) | 0・1 歳児 | 1,500 円 | 300 円 |
| | 2 歳児～ | 1,100 円 | 300 円 |

※保育料の納入は、当日現金での支払いとなります。

○特定保育・・・就労、職業訓練等、1 か月あたり保育時間が 64 時間以上 96 時間未満のもの。

○一時預かり・・・保護者の通院、リフレッシュ休暇等、1 か月あたり保育時間が 64 時間未満のもの。

利用者延べ人数

| | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計 |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|-----|-----|-----|-----|
| 特定保育 | 27 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 28 | 30 | 29 | 27 | 28 | 32 | 201 |
| 一時預かり | 10 | 2 | 3 | 12 | 13 | 12 | 4 | 7 | 9 | 4 | 10 | 17 | 103 |

特定保育は、途中入所で保育園に入れなかった方が、利用されることが多いため、後半に集中しました。一時預かりは、母親の入院や、リフレッシュ休暇など急を要したり、突発的な利用が多いため、月によって人数が異なります。

(3) 保育内容

子どもが基本的な生活習慣を身につけられるよう、保育士が先回りせず子どもが考えて行動できるよう働きかけてきました。自ら動くことで、達成感・満足感を体験でき、次につなげることが出来るよう取り組みました。また、遊びや生活の中で自然に文字や数を学べるよう声掛け等工夫してきました。

園内外においても、様々な人との関わりやふれあいを大切にし、挨拶の徹底、本園・分園の交流を心がけてきました。本園・分園での交流ではお互いに良い刺激となり、運動会・発表会では双方に差はなく、喜びを共有しあえる関係づくりが出来ました。

去年度から引き続き、月 2 度講師を招いてコーラスを実施しています。コーラスを通して人と合わせること、自信を持つことを学べ、保護者の方にも好評です。

(4) 給食室

献立については、季節のものを取り入れたメニュー、手作りおやつを増やしました。味付けも園長、保育士、子どもからの意見も取り入れ和食中心になるよう改良しました。アレルギー体質の子どもには、アレルギー検査チャートを提出していただき、保護者や保育士と連絡を取り合いながら除去食で対応しました。

① 乳児

家庭での離乳食の進行状況に合わせて進めていきました。食材は家庭で口にしたものを取り入れるため連絡を密に取り合うようにし、徐々に園で使用したい食材を家庭で摂取してもらいようお願いし、使用食材の幅を広げるようにしました。また、個々の状態に応じて水分量や刻み方を変えることによって無理なく進行できるようにしました。

② 1・2 歳児

完全給食に加え、10 時と 15 時におやつを実施しています。

1 歳児 3 学期より箸を使うようにしています。

③ 3 歳以上児

完全給食に加え、10 時に牛乳、15 時におやつを実施しています。

3 歳以上児より、給食費 1,200 円がかかります。

④ 延長保育児

延長保育児を対象に 18:00 以降におやつを実施しています。

(5) 健康管理の実施状況

児童

① 小児科

年 2 回園嘱託医による健康診断を実施しています。検診当日欠席した園児、途中入園児は後日嘱託医の小児科にて受診し、全園児の健康管理に努めています。

② 歯科

年1回園嘱託歯科医による歯科検診を実施しています。

③ 年1回(6月) ぎょうちゅう検査を実施しています。

④ 年1回(9月) 尿検査を実施しています。(4・5歳児)

⑤ 毎月初めに身体測定を行い、計測値は児童票、身体測定ノートに記載しています。また、0・1歳児は連絡帳、2歳以上児はおたより帳にて保護者に連絡しています。

職員

① 定期健康診断

年1回健康診断を実施しています。

② 検便

年1回、専門業者に依頼し『赤痢菌・サルモネラ菌・病原性大腸菌(O-157)』の検査を実施しています。

調理、乳児(調乳するため)にかかわる職員は、月1回、専門業者に依頼し『赤痢菌・サルモネラ菌・病原性大腸菌(O-157)』の検査を実施しています。

(6) 園の主な年間行事

<子ども行事>

4月2日(月) 始業式

本園・分園で新年度の始まりの式です。新しいクラスの担任や保育室で新年度がスタートします。

5月9日(水) 春の遠足

1歳児以上の参加で、子ども達のための歩き遠足です。消防署見学へ行きました。

5月19日(土) 保育参観 ※保護者参加

本園・分園で各クラス、日常の集団生活や、友だちとの遊びの様子を見て頂きました。その後各クラス懇談会も行いました。

6月2日(土) バザー ※保護者参加

本園で地域の方と交流を目的として行いました。

6月30日(土) そうめん流し ※保護者参加

有馬学童で、地域の方との交流をはかりました。

7月1日(日) 創立記念日 ※平日の場合通常保育

7月28日(土)29日(日) お泊り保育 ※年長児のみ

本園で一泊し、夕食を作るなど普段では出来ない経験をしました。

8月25日(土) 納涼祭 ※保護者参加

分園で夕方、盆踊り、スイカ割り、金魚すくいなど楽しみました。

9月12日(水) 秋の遠足 ※保護者参加

座間市の谷戸山公園にて親子でスタンプラリーを楽しみました。

9月14日(金) 敬老会・お誕生日会

本園で、おじいちゃま、おばあちゃまをお招きして、歌やお遊戯をお見せしてお祝いをしました。その後給食を一緒に食べました。

10月6日(土) 運動会 ※保護者参加

中新田小学校のグラウンドをお借りして、親子で競技やかけっこなど楽しみました。

10月10日(水) 大山登山 ※年長児のみ

年長児のみでヤビツ峠から頂上まで登りました。

10月30日(火) お芋掘り

園でお借りしている畑に春に苗を植え、秋に1歳児以上で収穫に行きました。

11月15日(木) 七五三

ちとせあめの袋を作り、諏訪神社へお参りに行きました。

11月28日(金) お店屋さんごっこ ※保護者参加

本園で地域の方をお招きして、子ども達の手作り商品でお店屋さんごっこを楽しみました。

12月1日(土) おもちつき ※保護者参加

分園で、皆でお餅をつき食べました。0・1歳児はうどんにしました。

12月21日(金) クリスマス会・お誕生日会

サンタさんをお招きして、ケーキ作りを楽しみました。

12月29日(土)～1月3日(木) 冬休み

2月1日(金) 豆まき

お面を作り、豆の代わりに牛乳瓶の蓋を投げあい、楽しみました。

2月16日(土) 発表会 ※保護者参加

海老名市総合福祉会館をお借りして、お遊戯、歌、劇などを舞台の上で発表しました。

3月1日(金) ひなまつり会・お誕生日会

歌やお遊戯を楽しみました。おやつにはみんなで雛あられを食べました。

3月16日(土) 卒園式・終了式 ※卒園生保護者参加

3歳以上児が参加で、両方の式を同日前後して行いました。

※お誕生日会(5月、7月、9月、11月、12月、3月)

※毎月第2水曜日、園外保育(2歳児以上お弁当持参)

<保護者>

7月13日(金)、11月16日(金) 全園児保護者会

日頃の様子をビデオに撮影し、保護者に見て頂くとともに、日頃の様子をお話しました。

2月25日(月)～3月1日(金) 0～2歳児 個人面談

3月4日(月)～3月8日(金) 3～5歳児 個人面談

日頃のお子さんの様子と、進級・進学についてお話しました。

6. 防火対策と安全対策

○防災対策

- ・園外保育専用携帯電話の導入
- ・保護者・職員一斉メールサービスの導入
- ・避難リュック・身分証明票(2歳児以上)の協力呼びかけ
- ・備蓄品の購入充実
- ・緊急時避難先の保護者への周知
- ・避難リュックの点検
- ・避難訓練(毎月1回)

火災・地震等の災害を想定しその状況に応じた誘導や、騒がずに避難することの重要さを指導しました。6月には数名の職員が2階に設置した避難用スロープを体験しました。

地震 (7回)

火災 (5回)

消火 (12回)

通報 (2回)

○安全対策

安全対策としては、遊び場に危険はないかなどの各クラスの事故防止チェックリスト、本園・分園で扉など破損はないかなどの安全点検チェックリストを作り、毎月1回点検を行っています。また、各クラス、園全体の戸締りチェックリストを作り、毎日点検を行っています。

7. 子育て支援、地域交流

子育て支援では、月1回栄養士による育児相談を行いました。園庭開放日にはフリーの職員を一人常駐し育児相談ができる場を設けました。また、バザー等地域の方も参加できる行事を増やしました。

① 栄養相談 月1回(第3火曜日)

看板を立てかけるなどしたが、まだあまり浸透しておらず参加者は少数でした。

② 園庭開放 週1回(火曜日)

保育園の園庭において、親子一緒に自由に遊べる場を提供しました。また気軽に育児相談ができるよう声掛けを行いました。

③ バザー 6月2日(土)

事前にポスターを貼る、チラシを配るなどして、地域の方にお知らせして、当日の参加を呼びかけました。バザーの品物の提供もあり、当日も近所の方や卒園生など多くのお客様がみえました。

④ そうめん流し 6月30日(土)

事前にポスターを貼り、地域の方にお知らせして、当日参加を呼びかけました。有馬学童で、そうめん流しと、バーベキューを楽しみました。卒園生など保育園にかかわったことがある方の参加が多かったです。

⑤ 店屋さんごっこ 11月28日(金)

事前にポスターを貼り、地域の方にお知らせしました。また、ちらしにはお買物券をつけ、当日その券と手作り商品を交換という形にしました。また、当日栄養相談も行いました。

8. 職場体験、実習生等の受け入れ

今年度は下記の通り受け入れました。

① 職場体験

- ・大谷中学校 2名 2日間
- ・有馬中学校 2名 2日間

② 実習生

- ・鎌倉女子短期大学2年生 1名 11日間
- ・小田原女子短期大学1年生 1名 10日間
- ・洗足こども短期大学2年生 2名 11日間
- ・洗足こども短期大学1年生 2名 11日間

9. 職員研修

① 園内研修

夏に2名の職員が3日間、学童を体験しました。小学校にむけて、子ども達に知識、体力などの程度のものが必要か学ぶために企画しました。

② 県外研修

- ・保育所主任保育士研修会(実施主体 日本保育協会) 1名
- ・1歳児保育研修会(実施主体 横浜女子短期大学) 1名
- ・福祉サービス第三者評価に関する事業者の説明会(実施主体 神奈川県) 1名
- ・子どもの虐待予防研修
(実施主体 神奈川県立保健福祉大学実施教育センター) 1名
- ・保育所事故予防研修会(実施主体 日本保育協会) 1名
- ・保育所中堅保育所長研修会(実施主体 日本保育協会) 1名
- ・第2回海老名市保育研修会(実施主体 海老名市) 3名